

令和3年度文部科学省「英語教育実施状況調査」の結果について

1 調査目的

英語教育に係る具体的な施策の状況について調査し、今後の施策の検討に資するとともに、各教育委員会における英語教育の充実や改善に役立てる。

2 調査実施基準日 令和3年12月1日現在を調査

3 調査対象 全ての公立小学校、中学校、高等学校、中等教育学校

4 本県等の結果の概要

○英語担当教員の英語力の状況

英検準1級以上等を取得している教員の割合(%)

		R1	R3
中学校	全国	38.1	40.8
	*岡山県	44.3	44.2
	岡山市	28.9	32.2
高校	全国	72.0	74.9
	岡山県	85.1	85.1

- ・*岡山県は、文部科学省から発表があった岡山市を除く岡山県の数値
- ・「英検準1級以上等」とは、英検準1級以外に、TOEFL PBT550点以上、CBT213点以上、iBT80点以上又はTOEIC730点以上等を指す。

○生徒の英語力の状況

中3:英検3級以上相当と思われる生徒の割合(%)

高3:英検準2級以上相当と思われる生徒の割合(%)

		R1	R3
中3	全国	44.0	47.0
	*岡山県	44.4	44.2
	岡山市	41.9	42.6
高3	全国	43.6	46.1
	岡山県	46.8	48.8

- ・*岡山県は、文部科学省から発表があった岡山市を除く岡山県の数値

○授業における英語担当教員の英語使用状況

発話の半分以上を英語で行っている教員の割合(%)

		R1	R3			R1	R3	
中学校	全国	77.3	73.4	高	全学科	全国	52.4	46.0
	*岡山県	72.3	64.9			岡山県	81.2	71.0
	岡山市	70.7	84.2		普通科	全国	53.1	46.5
				校	国際関係に関する学科	岡山県	84.9	74.2
						全国	88.5	81.6
					岡山県	100	100	
					専門学科・総合学科	全国	47.9	42.6
						岡山県	75.0	65.3

- ・*岡山県は、文部科学省から発表があった岡山市を除く岡山県の数値

○英語教育に関する小中連携の状況

小中連携を実施している学校の割合(%)

	R1	R3
全国	82.0	72.5
*岡山県	96.6	88.8
岡山市	94.7	94.7

- ・*岡山県は、文部科学省から発表があった岡山市を除く岡山県の数値

5 令和3年度の取組とその結果

○英語担当教員の英語力の状況

- ・英語担当教員の検定受験機会の提供や検定料助成制度等により、受験者数が増加し、意識の向上や個人的な取組に繋がった。その結果、教員の英検準1級以上等の取得率は、高校では前回に引き続き全国平均を上回った。中学校においては民間教育機関を活用した教員研修や中学校英語教員指導力向上研修等を行い、前回から微減ではあるが全国平均を上回った。（中・高）

○生徒の英語力の状況

- ・中学校においては、生徒の英語力の向上に当たり、研修協力校による公開授業等を行い、4技能を育成する言語活動の取組事例を県内に広めてきたが、英検3級相当と思われる生徒の割合は、全国平均には届いていない。（中）
- ・高校においては、研修協力校による公開授業等を行い、生徒の実態に応じて4技能を統合した活動を重視し生徒の発信力を強化するための取組を県内に広めることで授業改善を進めているところであるが、英検準2級相当と思われる生徒の割合は、全国平均を上回っているものの、目標とする数値には届いていない。（高）

○授業における英語担当教員の英語使用状況

- ・公開授業や教員研修会等において、学習指導要領に基づき、授業は英語で行うことができるよう、授業を実際のコミュニケーションの場面とするために必要な方法について指導した。その結果、教員の英語使用状況は、高校においては、全国平均を上回った。中学校においては、コミュニケーションの重要性は理解されているが、全国平均には届いていない。（中・高）

6 今後の取組

○英語担当教員の英語力の状況及び授業における英語使用状況

- ・教員の英語力と英語指導力の向上を図るため、民間教育機関を活用した教員研修や研修協力校に指定した学校との連携による教員研修等を実施し、英検準1級以上等の取得率を高めるとともに、授業中の英語使用状況の一層の改善に努める。（中・高）

○生徒の英語力の状況

- ・各研修等において、教員が4技能を意識した言語活動のある授業づくりについて理解を深めることで、言語活動時間の確保と生徒の英語による発話量を増加させ、生徒の英語力を高めるようにする。また、放課後等授業以外にもALTと英語で話す取組を充実させるなど、生徒が日常的に英語に触れる機会を増やす。（中・高）
- ・ICTを活用した姉妹校交流など海外の学校等との交流を促進し、生徒の英語学習の意欲を喚起する。（中・高）